

発行所/〒380-0813 長野市緑町1714-5
長野市ボランティアセンター内
Tel:026-227-3707 Fax:026-224-1513
http://www.vnetnagano.or.jp
E-mail:volucen@vnetnagano.or.jp



ボランティア かわらばん

編集発行 ながのボランティアかわらばん編集委員会



「住民」から、
自ら解決する「市民」へ

毎日生活をする中で、何か課題がうまれたとき、その課題を解決していこうと自ら行動を起こし、周りの理解を得ながらその人らしい生活をしている3人に取材をしました。

地域にとけこみ隊結成

車椅子で生活をする 中條幸恵さん

5年前から県営住宅1階の身体障害者用住居で一人暮らしをされている中條さん。入居間もなく、「なぜ1階の人はごみ収集場の掃除当番をやらないのか」と不満をもっている人がいることを知りました。住民の中に1階が障害者の住居スペースだと知らない人がいたのです。これを聞いた中條さんたちは、障害を持っている自分たちがここに住んでいることを他の方たちにも知ってもらいたいと思ったそうです。そして、すぐに同じ団地に住む5人で結成したのが「地域にとけこみ隊」です。

どうしたら他の住民の方と交流の機会を持てるかを考えた5人のメンバーは「この団地には若いお母さんがたくさんいる。子供たちの喜びを催しをすれば、子供連れのお母さんがたくさん集ってくれるのではないかと考えてアイデアをまとめ、夏休みに団地の集會場で『となりのトロ』の上映会を行うことにしました。

ちょうどその頃、中條さんは知人の紹介でボランティアセンターの「プロデューサー養成講座」を受けていました。その場で上映会を成功さ





せるヒントをつかみ、必要な費用を助成金でまかなうという妙案をさずかったのです。チラシの作成や配布などの準備から運営には、ボランティアの方の協力を得て、当日はたくさん親子連れが集まりにぎやかな上映会となりました。

そんな「とけこみ隊」の積極的な活動は、団地内に住む人々の心の距離を縮め「今では家の外に出ると、いろいろな方と気軽に挨拶ができるのよ」と、中條さん。思ったとおりの成果を得ててもうれしそうです。上映会では、障害者の暮らしのお手伝いをしてくれる有償ボランティアも募集。すると一人の方が登録してくれ、小さなお子さんと一緒に洗濯物干しの取り込みを続けてくださったそうです。

軽やかなフットワーク

現在、中條さんは自ら応募した「長野市地域福祉計画策定市民企画作業部会」の部員として活躍中です。地区に出向いて住民の様々な意見を聞いてまとめ、地域を良くするための提言を行なっています。「部会の名前が長くて覚えられないの」と笑いながら、「自分から外に出て行って、色々な方たちに会うのがとても楽しい。新しい世界がどんどん広がるものね」とおっしゃいます。また、大の映画好きの中條さんはこんな活動の傍ら、月に一度のペースで映画館にも足を運ばれるそうです。冬になったら電動車椅子では雪道が大変では…と心配になりお聞きすると「私の行動は冬でも全く変わらないのよ」と、フットワークのよさを思わせる軽やかな口調で答えてくださいました。

取材/宮沢久美子

本人部会の立ち上げで活動 知的障害者本人部会 山岸寛弥さん

積極的な行動で自信を培う

吉田地区で一人暮らしの山岸さんには、大勢の友人がいます。活動的な性格のため、スペシャルサマーキャンプや新潟災害の復旧活動に参加するなど、ボランティア活動の経験も豊富です。

山岸さんはこれまで、できるだけ親や他者の力を借りずに行動してきました。その結果、自信を培うことができたと感じています。そして、自分と同じような経験をぜひほかの仲間にもしてほしいという思いを抱くようになったと明かします。

そんな折、母親から県が「全日本手をつなぐ親の会」の協力を得て本人の会を立ち上げようとしていること、各地域で動きがあることを聞きまして。ちょうどその時、会長として地域のまとめ役をしていた山岸さんは、すぐさま長野市でもやってみようと決めたそうです。そしてどんなふう立ち上げたらいいか、かなり悩みながらも願いどおり本人部会の立ち上げを成し遂げたのです。

盛りだくさんの構想が

今後の計画は目白押しです。まず、10月に行われる「ふれあい祭り」では、親の会と共同で手作り品の販売をする予定です。また、個人的ですが、ニュージージョーランドのピープルハウスでの研修を受ける予定も組んでいます。ねらいは、そこへの体験を本人部会の中で広めること。楽しみにしてい



2005年、長野では知的ハンディのあるアスリートが、競うのではなくスポーツを通じて自分を表現するスペシャルオリンピック冬季世界大会が開催されます。

この大会をアートで応援するアートフラッグのワークショップが9月11日土曜日、ふれあい福祉センターで開かれました。



るのですが、飛行機テロが少し心配だそうです。チャレンジクラブ（仮称）と本人部会は、設立されたものの、まだ役員が加入しているだけです。これから会員を募って「どんなことをしたいか」意見を聞きながら、行事を企画・実行していきたいと話す山岸さん。当事者も親も不安はありますが、自分たちのことを一人でも多くの方々に理解してもらうためにも、大勢に参加してほしいと願っています。

「最初は他者の手を借りても、体験を積み重ねることで自信がつくし、自立につながると思う。ひきこもりの人たちも含めて、楽しい雰囲気の中から自然に自立できるようにしていきたい。自立を目指すなら、当事者として他者の支援をうけるだけでなく、他者を支援することだって時には必要だ」

急には無理でも、おいおいそんな状況になればと山岸さんは考えています。まだまだ周囲の理解は得にくい状態ですが、自分たちの行動で変えていきたい、と意欲を燃やします。

ホームヘルパー資格を取得したり当事者の会に情報をもたらすための手段としてインターネットにホームページも作りたいとか。盛りだくさんの構想を練っている、どこまでも積極的で熱い山岸さんです。

取材/盛田芳文

学生会長に立候補当選 高専初の外国人学生会長

ベトナム ファクレジャハニさん



長野県高等専門学校の5年生の、ベトナム・ファクレジャハニさん（22歳）は3年半前に日本に来られました。日本への留学を決意したのは、日本製の自動車やモーターバイクに興味を持ち、メカの構造や機械いじりにハマったため。ベトナムさんのお姉さんも東京の大学で学んでおり、日本がとても身近な国だったようです。日本の高等専門学校の授業内容は広く浅くの勉強方法なので、より深い知識を求めて、来春には東京農工大学への進学を予定しています。興味は車からジェットモーターへと変化して、さらに航空宇宙エネルギーを勉強したいと意欲充分です。

多くの学生と楽しい学校生活をすごす中「学校に対する不平不満は誰に向かって言っているの？それなら俺に任せておけ！何でも俺が言ってやる」と友人と、自己の発展のために、学生会長に立候補して当選しました。イラン時代からの、従うよりトップに立ちたい性分が立候補させたようです。

ベトナムさんが感じた高専学生は、学校があまり楽しくない印象を受けました。背景に学生が授業を終えるとすぐに学校から帰ってしまう、学生全体の交流も少ないじゃないかと疑問を感じました。その疑問を背景にベトナム学生会長は色んな仕掛けをしました。シンガポールの人を招いて母国語でなく英語で自己紹介をもらう「CHA-TTING IN ENGLISH」また学生会で企画した勉強会は基礎となる数学を一二年生で習う問題から作り直しました。学年枠を超えたレクリエーションでは昼休みを利用してテニスのリーグ戦を2・3週間かけて交流試合をするものとなりました。何事も初めての経験だったので、思ったほど参加者が集まらなかったことや、学生間の意識がズレたりしましたが、「行動を起こしての結果なので、この経験を先輩達が引き継いでくれる事を期待しています」と話します。

学生会長になって最も重宝したことは、何といてもベトナムさんを知らない学生が一人もいなくなり、友達がたくさん増えた事だそうです。趣味はスポーツジムで汗を流す事、最近のマイブームのビリヤードは、かなりの腕前と聞いております。ボランティア活動をすることによってたくさんの人と出会う事ができ自らアクションをおこすことによって、自分らしい生活に一步步近づいているエネルギーなベトナムさんでした。

取材/込山哲也

公開審査により今年の助成グループが決まる

9月5日(日)

今年度の申請グループは5グループと少なかつたため、審査により助成金額を決定して終わるだけではなく、ボランティアセンターとして支援する審査会にしようと、そのグループの活動に向けての方向性や進め方について審査員と申請グループが一緒に考えていく方法ですすめられました。

今後も、継続的なグループ活動支援をしていく助成金事業を進めていきたいと考えています。

【公開審査会の結果】

●公益活動団体生き甲斐文化研究会

シニアのための携帯電話広場事業

助成額 40000円

●やまびこ会

視覚障害者のニーズに応じた録音事業

助成額 50000円

●のびのびはらっば

音楽とお話とお母さんのぬくもりで感性豊かな子どもを育てるミュージックパネル、人形劇事業

助成額 40000円

●田舎の親戚

りんご畑の中で行われるさまざまなふれあい交流事業

助成額 50000円

●環境にやさしい店調べ実行委員会

グリーンコンシューマー推進事業

助成額 50000円

ボウセコだよい



サマチャレ無事終了



今年度のサマチャレは8月31日をもって無事終了しました。男性117名、

女性569名の合計686名が120の施設、団体で夏のボランティア体験をしました。9月4日には活動を振り返る事後研修会を、ふれあい福祉センターホールで開催。79名が集ってお互いの体験談を語り合い、ボランティア活動への理解を深め合いました。第1部ではアイスブレイクの後、各グループに分かれてサマチャレに参加し印象に残っていることなどのエピソードを披露。第2部では参加者と同年代のボランティア活動者に日頃の活動について、またボランティアに対する思いをお話いただきました。ボランティア初心者の皆さんにはサマチャレだけでない幅広いボランティア



活動を知るきっかけとなったことと思います。その後開催した個別ボランティア相談コーナーではサマチャレをきっかけとして今後もボランティア活動を続けたいという参加者からの相談を受けました。今後につながる活動となることを望んでいます。



「傾聴による支えあい」傾聴ボランティア講座

平成16年度の傾聴ボランティア講座が定員を上回る受講者で9月25日から4回のシリーズで始まり、聴くことの大切さや必要性に気がつき始めている方が増えてきているようです。

しかし、この聴くということ、意外と難しいようです。1回目の講座では、相手の話を聴いて、意見や助言を言いたくなる自分がいる事に気付いたり、反面、聴いてもらう心地良さを体感されていきました。受講後は地域や施設また傾聴電話など、ボランティア活動をする時に活用していただけています。



グリーンノート

秋の風情



赤マンマのようなタデアイの味のある花。葉は生葉染めにしたり、押し花はきれいにあがるので大好きな植物です。

庭も秋らしい風情となってきました。我が家の場合は、こぼれ種で増えているタデアイ、多年草のタカノハススキやシュウカイドウの花、初夏に花を楽しんで今はオレンジの愛らしい実のローズヒップ…。季節を感じる植物が身近にあると、季節の移ろいも忘れそうな余裕の無さに、何かしら潤いを呼び戻してくれます。それぞれのお宅で、そんな草花や花木があることでしょ。 グリーンクラブ 徳永

スタッフ日記

「なぜ嫁(い)かなかったの?」「そこなのよ、問題は二人の女流作家が、二人で生きてきた人生と、一人で生きてきたそれぞれの人生を振り返った対談の記録集。それぞれ違う人生を歩いてきた二人の女性の話は、結婚観から同性でもある「母への尽きない思慕へ、そして「やさしいものは壊れやすい」という章で「ボランティアが大嫌い」「無料奉仕ってインチキだと思わうわ」「ひとりの生き方ふたりの生き方」著者は青木玉・上坂冬子 講談社刊。(A・T)

すみれ会

隣のボランティア 第34回

グループ名

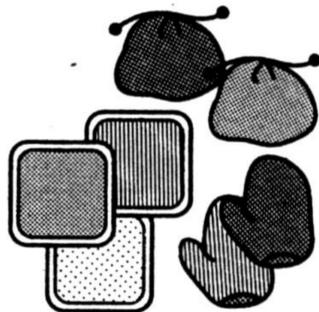
すみれ会

すみれ会は10年程前、当時のボランティアコーディネーターの呼びかけで立ち上がったボランティアグループです。

メンバーは11名。針仕事の好きな女性が端布やカーテンの残り布を利用して袋やマットなどリサイクルの作品づくりをしています。

作品は販売し、売上金は福祉活動に役立っています。また、月1回あおば学園生との交流もあり、いつもにぎやかで楽しく活動をしているグループです。

紹介者 手のひらの会



宮崎県からきました。

宮崎県社会福祉協議会ではボランティアコーディネーター強化対策事業として、国内の先進的なボランティアセンターでの研修を行っています。その事業の一環として9/6(月)～10(金)の一週間、宮崎県高城町社会福祉協議会ボランティアコーナー、アセナー・児玉誠さんが長野市ボランティアセンターで研修を行いました。今回はその研修レポートの一部をご紹介します。



スタントコーディネーターが交替で受付業務をされるというところでとても住民と良い関係が築かれていることに關心させられた。アシスタントコーディネーター制度は宮崎でも取り組んでいくべきである。

初日も感じたが、利用者がとてもいきいきされていて意見や要望、提案までセンターに投げかけられている。また、各コーディネーターさんも自分の担当業務はもちろん他のコーディネーターの業務もしっかり把握されている。後は、交代勤務制で遅番の方が夜の10時までセンターを開けていることで多くのOLやサラリーマンも会議や研修ができる体制づくりはすばらしいものである。

ふれあい祭り開催される

10月3日(日)若里公園で第23回ふれあい祭りが開催されました。当日はあいにくの雨となりましたが、傘を差しながらも多くの来場者で賑わい、とても印象深いふれあい祭りとなりました。



パン食い競走頑張れ!

NHK朗読セミナー 長野で開催される

9月13日(月)ふれあい福祉センターで第12回NHK全国巡回朗読セミナーが開催されました。このセミナーはNHKが全国的な朗読技術の向上を目指し、各地で開催しているもので、長野会場には今年も多くの受講生が参加しました。みんな真剣です



長野市ボランティアセンター 9月の相談現場

8月号のかわらばんをみて「麦っ子広場」さんから問い合わせをいただきました。

「シルバー人材センターにいた方が、人となりのある何かをしたいと載っていました。当会もだんだん高齢化になり、状況が少しずつ変化してきました。活動をする際の楽器の運搬や親が着いてこれなくなった障害児の付き添いなど、シルバーの方にぜひ支えていただきたいと思えます。」

「麦っ子広場」自体を支えていた人材のことも考えていかなければならない時期になってきました。」

このようなお電話をいただき、ボランティアセンターとして、ボランティア団体の活動状況の動向を常に把握し、社会状況の変化とともに敏感に対応できる体制づくりと、コーディネーターとしての柔軟な考えと感性が必要だと改めて反省し考えさせられました。

かわらばんの記事に目をとめ、自分たちの活動へつながるような発想ができる「麦っ子さん」に脱帽!

※麦っ子広場

結成して12年障害児・者の休日活動支援。「歌は何人かで歌った時そこに広場が出来ます。そして心と心が通じ合うとみえないけれど一つの空気が流れます。」

現場状況9月分

相談件数	
ボランティアしたい	17件
ボランティア求む	9件
情報求む	37件
ボランティア活動支援	12件
ボランティア活動上の悩み	3件
よろず相談・悩みごと	8件
ボランティア保険・事故処理	3件
その他	4件
合計	93件

問い合わせ件数	
会議室予約	265件
伝言	181件
情報提供	304件
機材貸し出し	193件
チラシ・掲示板	145件
その他	272件
受付(よりいい会等)	717件
合計	2077件

(取りまとめ期間:9月1日～9月30日)

情報カード受付	75件
機材貸し出し	28件 110ヶ
ボランティア保険加入	
ボランティア活動保険	29件
行幸用保険	16件
在宅福祉サービス総合保険	0件
送迎サービス補償保険	0件
合計	45件

情報

「田舎の親戚」二周年記念コンサート

秋の日の一時、りんご園の特設コーナーで楽しいふれあいをしませんか？

日時：10月10日（日）

11：30～15：30

場所：長野市朝陽 田舎の親戚

参加費：¥1,500

問：NPO喫茶 田舎の親戚

TEL 090-7949-7660

情報

いつも傾聴でんわ

なんでも気軽に話してください

TEL 026-225-0404

月・土 14：00～18：00

水 14：00～21：00

問：長野市社会福祉協議会

長野市ボランティアセンター

いつも傾聴電話係

TEL 026-227-3707

情報

宅老所開設の際の補助を希望される方へ

介護保険サービスとして宅老所（小規模な施設）を長野市に開設する際、施設整備資金を補助する制度有。対象はNPO法人（取得見込み含）で、10人以下の介護保険法に規定する通所介護事業をH17年3月迄に開所の予定者。

問：長野市高齢者福祉課

TEL 026-224-5029

催し

「自分のために自分で考える」宅老所編完成へ

長野市内8個所の宅老所を自ら訪問取材、20ページの冊子にまとめました。長野市ボランティアセンターにて無料配布中。

問：21世紀の福祉を考える会 福留

TEL 026-285-2439

催し

SO応援企画

関口さんに話を聞く会

『知的障害者にとってなぜ運動が必要か』

日時：10月14日（木）13：00～15：00

場所：勤労者福祉センター/参加費 ¥200

問：(社)長野国際親善クラブ 今井

TEL 026-241-8017

催し

第7回ボランティア活動市民会議

ボランティア・市民活動の中から出てくる問題を取り上げる、行政との話し合いの場。個人でも参加できます。

日時：11月20日（土）13：00～

場所：ふれあい福祉センター5Fホール

問：第7回ボランティア活動市民会議

TEL 026-227-3707

催し

つぼで家族の健康づくり『生活に合った照明の工夫と知恵』

講師：(株)松下電工長野営業所 照明士

狩野幸伸氏

他「視力低下や疲れ目に役立つつぼ」質疑応答・健康相談あり。

日時：10月26日（火）13：30～15：30

場所：西部保健センター/参加費無料

問：鍼灸びり外リサポート21会 近藤

TEL 026-228-8730



情報

助成金情報

◆ヨネックススポーツ振興財団

青少年のスポーツ振興に関する事業の推進に関して助成。

金額：100万円/締切：H17.1月末日

問：財団法人ヨネックススポーツ振興財団事務局

TEL 03-3839-7195

◆花王・みんなの森づくり活動助成

既に緑を守り育てる活動（森づくり）に取り組んでいる団体か、これから緑を守り育てる活動に取り組もうとする団体に助成。

締切：11月1日（月）



問：財団法人都市緑化基金

「花王・みんなの森づくり活動助成」係

e-mail mail@urban-gureen.or.jp

◆独立行政法人福祉医療機構より

障害者スポーツ支援基金/子育て支援基金/高齢者・障害者福祉基金/長寿社会福祉基金の4部門で助成。

締切10月31日当日消印有効。

問：独立行政法人福祉医療機構 基金事業部振興課

TEL 03-3438-9946

情報

FMぜんこうじ 10月の出演者は？

毎週（木）12：45～55<76.5MHz>

7日 長野県社会福祉協議会より

SO応援企画アートフラッグムーブメント募集のお知らせ

14日 花工房エコーファミリーより

ハーモニー「夢」まつり開催のお知らせ

21日 北信州・福祉住環境ネットワークより勉強会のお知らせ

28日 長野市ボランティア活動市民会議実行委員会より

長野市ボランティア活動市民会議実行委員会募集のお知らせ

11月4日 ワークハウスちきりより バザー開催のお知らせ

問：長野市ボランティアセンター 滝沢 TEL 026-227-3707



求む

ワープください

子供の教材に使いたいので無料で譲ってください

不登校の子供達が集まって勉強しています。

希望メーカー：ワープ NEC文豪MINI7SX

問：北原 TEL 0265-78-0442/FAX 78-0423

情報かわらばん

催し

ふれあいサロニール信州サミット

サロニールのこれからの可能性を探り、交流の場を提供、サロニールを体験し、サロニールとは何かを考える。

日時：10月16日（土）10：00～受付開始

場所：諏訪市総合福祉センター「いきいき元気館」

参加費：¥500/締切：10月13日

問：諏訪市社会福祉協議会 TEL 0266-52-2508

催し

ながの万博アート2004 Nagano art expo

県内外・海外からの芸術家と地域を結ぶアートイベント。作る人見る人支える人、共に楽しい実りの秋です。

日時：10月2日（土）～10月31日（日）

場所：長野市内及び戸倉上山田中学校

問：ながの万博実行委員会事務局 宮沢 TEL 026-221-7443

催し

篠ノ井のまちづくり 篠ノ井のまちは活気がない!?

皆でまちづくりについて考えてみませんか？モノを作るだけじゃまちづくりではないのです。

講師はNPO法人夢空間まつしろのまちと心を育てる会事務局長香山篤美氏と、NASL地球環境フォーラム代表倉嶋康氏。定員50名。

日時：10月14日・28日（木）11月11日（木）

19：00～21：00

場所：篠ノ井公民館/参加費無料。

問：篠ノ井公民館 TEL 0026-292-2121

催し

わいわい広場 勉強会

介護・福祉の資格取得を目指す方々の情報交換を兼ねた勉強会。

日時：10月15日（金）

18：30～

場所：もんぜんぷら座

3F会議室

参加費：¥200

問：まごころ福祉サービス

山田 TEL 080-1085-9107

催し

日本文化 体験教室

在県外国人と日本人が共に企画・運営・参加し、一緒に日本文化を体験しながら国際交流を深めます。

日時：9月～2月

場所：もんぜんぷら座 

内容：華道・書道・着付等

参加費：別途

問：国際交流コーナー

TEL 026-223-0053

催し

第1回ハーモニ 「夢」まつり

花工房エコーファミリーとハーモニー桃の郷が力を合わせて盛大に開催!

日時：10月23日（土）

10：00～14：30

場所：川中島中学校西体育館

ハーモニー桃の郷/エコーファミリー 

問：エコーファミリー TEL 026-283-8787

希望の家 TEL 026-285-5303

催し

家庭教育 講座

『しっかりと伝えたい性教育』
入場無料。

日時：10月19日（火）

10：00～12：00

場所：ふれあい福祉センター

問：信濃家庭教育研究所

高澤 TEL 026-234-6554

催し

10月の月例情報市場

企業・NPO・ボランティアグループ相互の物品・資源・情報の交換会。参加費無料。

日時：10月20日（水）15：30～17：00

場所：ふれあい福祉センター

問：ながのボランティア・市民活動支援

ネットワーク/TEL 026-227-3707

催し

点訳者養成講座

視覚障害者の点字書を作成する点訳の講習会。

対象：6回の講座へ出席可能な方で、終了後ボランティア活動へ参加意欲のある方

日時：11月2日～12月14日（火）

（毎週火曜日全6回）

13：30～15：30

場所：長野市ふれあい福祉センター

参加費：¥2,000

問：点訳グループ てんとう虫

TEL 026-227-8746

催し

第9回いっしょに考えよう 妊産お産 in ながの

今回の体験コーナーはじっくりとお産を体験できます。妊娠前の方、結婚前の方もどうぞ！入場無料。

日時：10月24日（日）12：00～16：00/場所：ふれあい福祉センター4F・5F

問：北信助産師会 田中 TEL 026-241-4823

催し

北信州・ 福祉住環境勉強会

『呼吸障害の方の住環境整備を考える』講師は石川明氏（札幌医科大学保健医療学部助教授）

日時：11月14日（日）

13：30～16：00

場所：長野市民会館 集会室

参加費 ¥1,500

問：信州・福祉住環境ネットワーク

fax 0269-63-2910

催し

初心者のための ボランティアサロニール

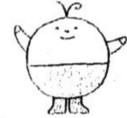
興味はあるんだけど何から始めればいいのか？やってみたいんだけどなかなか…という貴方。実際の活動者とお話ししてみませんか？参加費無料。

日時：10月14・28日（木）

14：00～15：00

場所：長野市ふれあい福祉センター

問：長野市ボランティアセンター

TEL 026-227-3707 

10月
No. 264

ボランティア
かわらばん

ながのボランティアかわらばん編集委員会

出会いをつくる
新鮮!! 情報紙

求む!

ボランティア

します!

発行所/〒380-0813 長野市緑町1714-5 長野市ボランティアセンター内
Tel:026-227-3707 Fax:026-224-1513 http://www.vnetnagano.or.jp
E-mail:volucen@vnetnagano.or.jp

求む 2005年スペシャルオリンピック冬季世界大会ボランティア

アジアで初めて開催されるSO世界大会へ貴方のお力を貸してください。募集期限は10月20日(水)
条件:1989年4月1日以前に生まれた方

日時:2005年2月22日(火)~3月6日(日)

問:2005年スペシャルオリンピック冬季世界大会
要員・ボランティア課 Tel 026-227-2005

求む ラジオに出演してみませんか?

自分達のグループの活動アピールやイベント情報、お仲間募集等々。放送時間は毎週木曜日の12:45から55分の10分間。

問:長野市ボランティアセンター滝沢
Tel 026-227-3707

求む 編物の“め”を拾って下さい

視覚障害者です。趣味で編物をしていますが、「め」を落としてしまうことがあります。

問:長野市ボランティアセンター
Tel 026-227-3707

求む アートフラッグムーブメント大募集中!

知的ハンディのあるアスリートが、競うのではなくスポーツを通じて自己表現を図るスペシャルオリンピックをアートで応援します。白いシャツに人形を写したら後は自分の感性で彩るだけ。受付期間は11月30日(土)迄。講師派遣いたします。ご相談ください。

問:長野県ボランティア・市民活動振興センター
Tel 026-226-1882

求む SO応援企画 アートフラッグで使います 下記の品をご提供ください

人型をシャツにとって自由に絵の具で表現する、アートフラッグの製作で使います。洗濯済みのシャツ、アクリル絵の具、刷毛、ローラーがありましたらご提供をお願いします。

問:長野県ボランティア・市民活動振興センター Tel 026-226-1882

求む 携帯電話の使い方を教えるボランティア募集

60歳以上のシニアの方に携帯電話の初歩のかけ方から、メールの送受信まで取り扱い方を支援する活動です。もんぜんぷら座で開催中!

日時:毎週(木)13:00~16:00

問:生き甲斐文化研究所 名手 Tel 026-225-0300

求む 牛乳パック 集めています

ネパール首都カトマンズの植林の資金にする為、牛乳パックを回収しています。切り開いて洗ってお持ちください。

問:松代中学校 遠藤 Tel 026-278-2402

求む 未使用のタオル、ください

雑巾用のタオルが不足しています。

問:ライフサポートりんどう Tel 026-295-3077

求む バザー用品 ください

障害者支援施設ワークハウスちきりでは、運営資金確保のため、バザーを開催致します。新品の提供をお願い致します。

問:ワークハウスちきり樺沢
Tel 026-263-4059

次号かわらばんは11月4日(木)発行予定。掲載希望団体は、10月22日(金)迄に原稿をお寄せください。

長野市ボランティアセンター
Tel 026-227-3707
fax 224-1513

vc103@vnetnagano.or.jp

求む コスモアソシヤス アクト 受けよ、集まれ!

毎年コスモ石油の協力の下、全国38箇所です身近な所から地球環境の保全と保護に取り組んでいます。KOKIAのミニライも開催! ※雨天決行
日時:10月11日(月)10:00~13:00(予定)
場所:飯綱高原大座法師池・バートライン周辺

問:長野FM放送 Tel 026-224-6088